



16 わかやなぎスポーツクラブ

設立の趣意

地域住民のスポーツライフの充実を図り、子どもから高齢者まで、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも、気軽にスポーツを楽しめる環境を創設することを目的とする。

シンボルマーク

地域のなかで人と人との関わりを大切にしながら楽しく、健康的に生きていくことと、迫川や伊豆沼の「水辺 (Waterside) の街 若柳 (W)」をイメージした笑顔が繋がるシンボルマークです。

基礎 DATA

会員数 **185名** ●男性 54名 ●女性 131名

●小学生 2名 ●中学生 1名
●一般 46名 ●60歳以上 136名

住所：〒989-5502

栗原市若柳字川南戸ノ西4
(栗原市若柳総合支所内 若柳・金成教育センター)

TEL：0228-32-2127

FAX：0228-32-2288

E-mail：masahiro.kiu@kuriharacity.jp

対象エリア：主に栗原市若柳地区

対象エリアの人口：約13,000人

教育環境：小学校／1校 505名

中学校／1校 326名

高校／1校 560名

設立年月日：平成24年3月25日

指導者数：総数5名 (有資格者／3名)

(無資格者／2名)

設立の過程

●平成20年度

栗原市スポーツ振興計画が策定される。

●平成21年度

若柳地区スポーツクラブ検討会議を発足。

●平成22年度

若柳地区総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会に移行。

宮城県体育協会より設立準備補助事業受託 (～23年度)。

●平成23年度

H24年3月 わかやなぎスポーツクラブ設立。



活動プログラム

スポーツ・レクリエーション種目

〈定期プログラム〉

- 1) 火曜日のニュースポーツ (グラウンドゴルフ、スポンジテニス)
- 2) 水曜日のフィットネス (レクリエーションダンス、エアロビクス)
- 3) 木曜日のテニスクラブ (硬式)
- 4) 金曜日の卓球サークル

〈イベント〉

- 1) ノルディックウォーキング
- 2) 夏山・冬山トレッキング
- 3) リラックス・ヨガ
- 4) スポーツ観戦

文化活動種目

〈定期プログラム〉

- 1) 歴史教室 (郷土史講座)
- 2) 手づくりハーブハンドクリーム
- 3) はじめての藍染

若柳・金成教育センター事業とタイアップし実施年6回程度

活動施設

市町村スポーツ施設

若柳総合体育館「アスパルわかやなぎ」

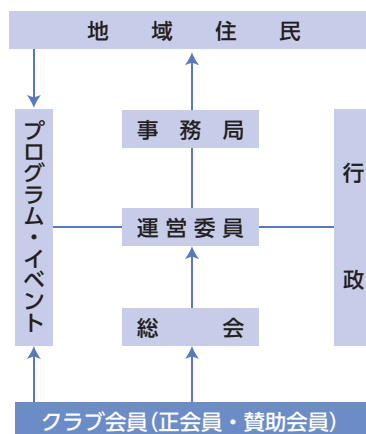
市町村文化施設

栗原若柳総合文化センター「ドリ・パル」

設立による効果等

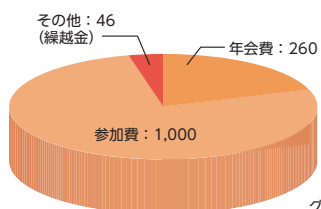
- 地域住民間の交流が活性化した
- 世代を超えた交流が生まれた
- 地域の連帯感が強まった
- 地域が活性化した
- 地域で子どもたちの成長を見守る機運が高まった
- 元気な高齢者が増えた
- 子どもたちが明るく活発になった
- 地域住民のスポーツ参加機会が増えた
- 特に変わりがない

組織図



活動費

予算総額：1,306,000円



グラフ中の単位：千円

会費内訳(年会費)

正会員	2,000円
準会員 (高校生)	2,000円
準会員 (中学生以下)	1,000円
賛助会員	105,000円